



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場会社名 株式会社 トラスト

上場取引所 東

コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 誠英

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 長谷川 克彦

TEL 052-219-9058

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日

平成25年12月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,645	20.3	737	44.9	698	47.7	293	65.8
25年3月期第2四半期	6,357	34.1	508	27.8	472	25.6	177	37.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 418百万円 (48.7%) 25年3月期第2四半期 281百万円 (45.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	11.35	—
25年3月期第2四半期	6.84	—

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	17,220	5,054	24.9	165.65
25年3月期	15,458	4,672	26.2	156.22

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,286百万円 25年3月期 4,042百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	100.00	—	140.00	240.00
26年3月期	—	120.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	1.20	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成26年3月期(予想)の期末配当金につきましては、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,620	17.2	1,480	30.9	1,400	24.4	574	36.9	22.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	281,500 株	25年3月期	281,500 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	22,731 株	25年3月期	22,731 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	258,769 株	25年3月期2Q	258,769 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 当社は、平成25年8月19日開催の取締役会において、株式の分割及び単元株制度の採用について決議し、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株といたしました。これに伴う平成26年3月期の配当予想及び連結業績予想につきましては、該当項目をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権の経済政策への期待から円安・株高の進行など明るい兆しが見られ、また東京五輪開催が決定するなど、景気回復への期待は高まりつつあります。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で為替リスクなく安定的な成長を続けるレンタカー事業、成長著しい南アフリカにて海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。また、レンタカー事業のレンタル車両を、中古車輸出事業のWEBサイトを通じて販売するなど、グループシナジーを創出し、さらに、中古車輸出事業のメインマーケットであるアフリカ地域において自動車ディーラーを運営することで、中古車輸出事業の顧客に対する信頼度の向上に繋がっております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高7,645百万円(前年同期比20.3%増)、営業利益737百万円(前年同期比44.9%増)、経常利益698百万円(前年同期比47.7%増)、四半期純利益293百万円(前年同期比65.8%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界全体では、ロシア、ミャンマー、ニュージーランド向けが好調に推移し、輸出台数は前年同期比で15%以上増加し、また円安の好影響により収益力が向上し、業界全体の景況感が向上しております。

このような状況のなか、当社グループは、車両のラインアップ強化、WEBサイトの改善による利便性の向上、現地自動車販売業者等へのB2B販売強化などにより、多くの地域で輸出台数が好調に推移し、合計4,521台(前年同期比13.1%増)となりました。

また、メインマーケットであるアフリカ地域において、現地エージェントとの提携により対面販売及びアフターサービスを行うカスタマーサービスセンターを4店舗運営し、加えて、沿岸主要港から内陸主要都市への中古車陸送を代行手配するルートを2ルート新規開設し合計9ルートとし、顧客満足度の向上に努めました。さらに、アフターサービスの一環として、修理部品の販売を強化いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高2,932百万円(前年同期比26.7%増)、営業利益218百万円(前年同期比93.2%増)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界全体では、レンタカー需要の高まりを受け事業者及び登録台数ともに年々増加し、市場規模が拡大しております。

このような状況のなか、当社グループは、継続的に直営・F Cの空白地域への新規出店を推進するとともに、TVCMの継続的な放映及び顧客満足度向上策の実施により個人顧客への販売強化を図りました。また、直営店の佐久平店(長野県)、F C店の宇都宮若松原店(栃木県)、岡山青江店(岡山県)、前橋店(群馬県)、宮古空港店(沖縄県)、久留米店(福岡県)、富山高岡店(富山県)、ポートアイランド店(兵庫県)、小浜店(福井県)を新規出店し、直営店及びF C店の総店舗数は110店、総保有台数は11,424台(前年同期比14.3%増)となりました。さらに、車両の販売台数は553台(前年同期比32.6%増)となり好調に推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高3,163百万円(前年同期比16.5%増)、営業利益497百万円(前年同期比27.5%増)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国の新車販売台数は、旺盛な個人消費のもと2桁成長で推移しております。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国で、スズキディーラー3店舗、プジョーディーラー1店舗、フィアット・アルファロメオディーラー1店舗の合計5店舗を運営しております。平成25年5月には、ケープタウン市近郊のフィアット・アルファロメオディーラー及びスズキディーラーの2店舗を併設し、経営効率の向上を図りました。また、当期は主要ブランドのスズキで新型車の投入がないなかで、新車販売のみに頼らない収益構造を構築すべく、中古車・サービス部門で継続的に経営改善を行っております。新車販売台数は合計385台

(前年同期比11.9%増、内訳：プジョー48台、アルファロメオ2台、フィアット30台、スズキ305台)、中古車販売台数は合計674台(前年同期比13.3%増)と好調に推移しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,711百万円(前年同期比20.5%増)、営業利益28百万円(前年同期比351.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて23.0%増加し、8,737百万円となりました。これは、リース債権及びリース投資資産が1,140百万円、商品及び製品が333百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、8,482百万円となりました。これは、リース資産(純額)が190百万円増加したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて11.4%増加し、17,220百万円となりました

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて16.6%増加し、9,665百万円となりました。これは、短期借入金が150百万円、リース債務が1,233百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.2%増加し、2,500百万円となりました。これは、リース債務が102百万円増加したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて8.2%増加し、5,054百万円となりました。

④ キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ136百万円増加し、673百万円となりました。なお、当第2四半期連結会計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は1,436百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益688百万円、減価償却費1,076百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は145百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出148百万円及び無形固定資産の取得による支出19百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は1,151百万円となりました。これはリース債務の返済による支出1,091百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを通じたB2C販売を拡充するとともに、継続的にB2B販売先を新規開拓してまいります。また、現地でのアフターサービスの充実を図り、売上の拡大及び顧客満足度の向上に努めてまいります。さらに、国内外で左ハンドル車の仕入先を新規開拓し、右ハンドル地域以外への販売も拡充してまいります。

レンタカー事業につきましては、継続的に直営・FCの空白地域への新規出店を推進し、全国展開を目指してまいります。

海外自動車ディーラー事業につきましては、既存店舗の収益改善を継続的に行い売上の拡大及び利益率の向上を図ってまいります。

なお、平成25年10月25日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。今後、何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	536,425	673,419
受取手形及び売掛金	853,652	962,530
リース債権及びリース投資資産	3,966,614	5,107,230
商品及び製品	1,102,652	1,435,883
仕掛品	1,109	2,560
原材料及び貯蔵品	11,536	13,488
その他	633,663	546,905
貸倒引当金	△4,403	△4,168
流動資産合計	7,101,250	8,737,849
固定資産		
有形固定資産		
リース資産（純額）	3,849,043	4,039,741
土地	2,846,640	2,888,980
その他（純額）	960,440	876,658
有形固定資産合計	7,656,124	7,805,380
無形固定資産		
のれん	123,426	118,246
その他	109,376	102,972
無形固定資産合計	232,803	221,219
投資その他の資産		
その他	485,558	473,151
貸倒引当金	△17,105	△16,903
投資その他の資産合計	468,452	456,248
固定資産合計	8,357,379	8,482,847
資産合計	15,458,630	17,220,697
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	509,639	555,384
短期借入金	780,000	930,000
1年内返済予定の長期借入金	296,768	242,952
1年内償還予定の社債	30,000	30,000
リース債務	5,732,164	6,966,125
未払法人税等	293,134	254,560
賞与引当金	78,597	68,931
その他	570,210	617,749
流動負債合計	8,290,514	9,665,702
固定負債		
社債	50,000	35,000
長期借入金	199,208	94,612
リース債務	2,203,338	2,305,905
役員退職慰労引当金	20,006	21,246
資産除去債務	13,037	15,197
その他	10,429	28,351
固定負債合計	2,496,019	2,500,313
負債合計	10,786,533	12,166,015

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	2,120,413	2,377,924
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	4,026,004	4,283,515
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,105	16,202
為替換算調整勘定	△3,509	△13,184
その他の包括利益累計額合計	16,596	3,018
少数株主持分	629,496	768,147
純資産合計	4,672,097	5,054,681
負債純資産合計	15,458,630	17,220,697

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	6,357,756	7,645,995
売上原価	4,519,968	5,448,511
売上総利益	1,837,787	2,197,484
販売費及び一般管理費	1,328,895	1,459,942
営業利益	508,892	737,541
営業外収益		
受取利息	2,260	5,180
受取配当金	4,057	6,260
投資有価証券償還益	1,361	6,236
補助金収入	26,211	—
その他	9,935	8,454
営業外収益合計	43,826	26,131
営業外費用		
支払利息	53,096	49,079
為替差損	16,793	8,995
その他	10,095	7,296
営業外費用合計	79,985	65,370
経常利益	472,732	698,302
特別利益		
助成金収入	2,661	—
貸倒引当金戻入額	231	—
特別利益合計	2,892	—
特別損失		
固定資産除却損	2,854	7,061
固定資産廃棄損	99	2,403
投資有価証券評価損	101	—
その他	814	—
特別損失合計	3,868	9,464
税金等調整前四半期純利益	471,756	688,837
法人税、住民税及び事業税	181,024	252,515
法人税等調整額	2,363	4,061
法人税等合計	183,387	256,577
少数株主損益調整前四半期純利益	288,369	432,260
少数株主利益	111,180	138,521
四半期純利益	177,188	293,738

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	288,369	432,260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,003	△3,773
為替換算調整勘定	△7,700	△9,675
その他の包括利益合計	△6,697	△13,448
四半期包括利益	281,671	418,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	174,147	280,160
少数株主に係る四半期包括利益	107,523	138,651

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	471,756	688,837
減価償却費	932,669	1,076,432
のれん償却額	3,285	3,464
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,298	△437
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,294	△9,665
受取利息及び受取配当金	△6,317	△11,440
支払利息	53,096	49,079
為替差損益 (△は益)	3,496	899
固定資産除却損	2,854	7,061
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,530	△112,842
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,013	△223,994
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,019	70,318
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,383	△43,223
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△80,255	91,692
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	64,457	190,185
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	10,865	1,495
その他	1,567	1,365
小計	1,424,532	1,779,226
利息及び配当金の受取額	6,704	10,920
利息の支払額	△52,038	△47,243
法人税等の支払額	△208,549	△306,594
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,170,649	1,436,308
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△275,235	△148,873
有形固定資産の売却による収入	221	29
有形固定資産の除却による支出	—	△2,403
無形固定資産の取得による支出	△19,994	△19,703
投資有価証券の償還による収入	6,117	—
貸付けによる支出	△9,637	△9,059
貸付金の回収による収入	10,873	20,382
敷金及び保証金の差入による支出	△15,334	△9,720
敷金及び保証金の回収による収入	2,910	6,030
その他	△430	18,303
投資活動によるキャッシュ・フロー	△300,509	△145,014
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△127,600	150,000
長期借入金の返済による支出	△145,742	△158,412
社債の償還による支出	△15,000	△15,000
リース債務の返済による支出	△885,940	△1,091,698
配当金の支払額	△25,916	△36,381
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,200,198	△1,151,492
現金及び現金同等物に係る換算差額	124	△2,808
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△329,934	136,993
現金及び現金同等物の期首残高	922,568	536,425
現金及び現金同等物の四半期末残高	592,633	673,419

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,311,019	2,626,170	1,420,566	6,357,756	—	6,357,756
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,487	89,590	—	92,077	△92,077	—
計	2,313,506	2,715,761	1,420,566	6,449,833	△92,077	6,357,756
セグメント利益	113,030	389,992	6,336	509,359	△467	508,892

(注) 1. セグメント利益の調整額△467千円には、のれん償却額△3,285千円、棚卸資産の調整額2,585千円、その他の調整額231千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,931,726	3,002,498	1,711,770	7,645,995	—	7,645,995
セグメント間の 内部売上高又は振替高	600	160,792	—	161,392	△161,392	—
計	2,932,326	3,163,291	1,711,770	7,807,388	△161,392	7,645,995
セグメント利益	218,332	497,046	28,584	743,964	△6,422	737,541

(注) 1. セグメント利益の調整額△6,422千円には、のれん償却額△3,464千円、棚卸資産の調整額△2,957千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。